

# 診療効率を大幅にUp！ コンポジットレジンを用いたレイヤリングテクニックの実際

東京 12/8日

光重合型コンポジットレジン、可視光線重合の導入以来、操作が簡便であることから頻用されている。このコンポジットレジン修復システムを用いて短時間のうちに確実な処置を行うためには、その特性を知るとともに臨床操作法に工夫が必要となる。すなわち、限られたチェアタイムの中で審美性と機能とを兼ね備えた修復を行うかである。

本講演では、コンポジットレジン修復に必要な理論と実践を、バランスよく理解できることを主眼として構成するとともに、臨床に反映できる知識とテクニックが必ず身につくことを到達目標としている。とくに、テクニックに関してはライブデモという利点を生かし、臨床の場で要求される多彩な修復操作を解説する。



## 宮崎真至先生

日本大学歯学部  
保存学教室修復学講座 教授

参加費	(税別)
友の会 本人	8,000円
友の会 スタッフ(院長が一般会員)	11,000円
未入会	21,000円